

平成 30 年度定時総会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

I. 日 時 平成 30 年 6 月 9 日（土曜日）午後 1 時～午後 2 時

II. 場 所 アットビジネスセンター東京駅八重洲通 501 会議室
東京都中央区八丁堀 1 丁目 9-8 ハタビル 5 階

III. 国体開催自治体ご挨拶

第 73 回国民体育大会ホッケー競技開催地の福井県を代表して福井県ホッケー協会副会長 善里嶺信様からご挨拶いただきました。

IV. 総会開会

出席理事：中曽根弘文、内藤貴詞、喜久生明男、中村康夫、
寺本祐治、真喜代司、宮野正喜、瀧上正志、中村真理、
濱田清二、千野雅人、馬場治男、伊吹洋二、吉光幸夫
出席監事：田中 誠、唐澤 新

1. 開会宣言

午後 1 時 05 分、中村事務局長が総会開会を宣言した。

2. 開会のご挨拶 中曽根会長

ホッケーは男女とも東京 2020 オリンピック出場が確定し、スポーツ界でも期待されている。オリンピックに向け、さらなる体制強化を図りたい。本日は十分にご審議をお願いしたい。

3. 定足数の発表 中村事務局長

正会員（社員）数 107 名、本日出席数 102 名

本人出席 51 名、委任状 19 名、議決権行使書 32 名

欠席 5 名

正会員の過半数の出席を得て定款第 17 条に基づき会は成立したと発表。

4. 議長選出

奈良県の田中 剛志正会員から群馬県の中曽根弘文正会員の推薦があり、

他の候補の推薦もなく満場一致で群馬県の中曽根弘文正会員が定款第15条に基づき選出された。

5. 議事録作成人と議事録署名人の指名

議長は議事録作成人に織井隆司 J H A 事務局職員を、議事録署名人に青森県の杉原広正会員と岡山県の平尾豊正会員を指名した。

6. 審議事項

(1) 第1号議案 平成29年度事業報告の件

①議長が事務局に説明を求めた。

瀧上総務委員長が配布されている資料に基づき説明を行なった。

②議長は質疑を呼びかけたが質問はなく、承認を求めたところ満場異議なく承認された。

(2) 第2号議案 平成28年度決算報告の件

①議長が事務局に説明を求めた。

瀧上総務委員長が配布されている資料に基づき説明を行なった。

②議長は質疑を呼びかけたが質問はなく、承認を求めたところ満場異議なく承認された。

(3) 第3号議案 理事・監事選任の件

定款並びに平成29年6月10日に開催した定時総会決議の規定により本定時総会終結時をもって全ての理事が任期満了退任するため全理事が選任の対象となった。

①議長が事務局に説明を求めた。

中村事務局長が配布されている資料に基づき説明を行なった。

i. 定款施行細則に基づき役員候補選考委員会が設置された。選考委員は中曽根会長、橋本副会長、間野理事、飛田正会員（富山）、西田正会員（岩手）、辻村正会員（滋賀）の6名。

ii. 役員候補選考委員会で検討され、お手元の資料にある役員候補者、理事25名及び監事1名が指名された。

②議長が役員候補選考委員会で指名された候補者の可否を諮ったところ満場異議なくこれに賛成したので下記の通り可決確定した。

理事候補	中曾根 弘文 (※)	重任
同	橋本 聖子	重任
同	内藤 貴詞 (※)	重任
同	中村 康夫 (※)	重任
同	寺本 祐治 (※)	重任
同	安西 浩哉	重任
同	宮野 正喜 (※)	重任
同	真 喜代司 (※)	重任
同	瀧上 正志 (※)	重任
同	中村 真理 (※)	重任
同	濱田 清二 (※)	重任
同	千野 雅人 (※)	重任
同	今庄 充世	重任
同	馬場 治男 (※)	重任
同	間野 義之	重任
同	伊吹 洋二 (※)	重任
同	渡辺 健一	新任
同	矢野 茂樹	新任
同	石川 伸男	新任
同	埴岡 隆	新任
同	大久保 文義	新任
同	平尾 豊	新任
同	宮田 知	新任
同	奥田 竜子	新任
同	井上 雄介	新任
監事候補	二島 豊太	重任

なお、出席している被選任者 (※) は、席上その就任を承諾した。

(4) 第4号議案 顧問選任の件

①議長が事務局に説明を求めた。

中村事務局長が説明を行なった。

- i. 定款第33条の規定に基づき前会長横田努氏と元会長吉田大士氏の2名が理事会で顧問に推薦された。
- ii. 東京2020オリンピックを控えホッケー界全体がまとまって成功を目

指したい。

②議長は顧問の任期について現会長の任期と同じであることを説明した。また、ご両名から協会運営に物心両面で支援をいただいたこと、東京 2020 オリンピックをホッケー界が一丸となって迎えるため、ホッケー界の支えになってもらいたいことを説明した。

③議長は質疑を呼びかけたが質問はなく、承認を求めたところ満場異議なく承認された。

5. 報告事項

(1) 平成30年度予算～瀧上総務委員長が配布されている資料に基づき報告した。

(2) 東京 2020 オリンピック・ホッケー競技実施へ向けた取り組みの現状～寺本東京 2020 オリンピック準備委員会副委員長が配布されている資料に基づき報告した。

(3) 寺本普及委員長が配布されている資料に基づき
①ホッケー夢プロジェクト（ポスト東京 2020 オリンピック）
②サムライジャパン「ニュージーランド・ドイツテストマッチ」日程について報告した。

(4) JHA新ロゴマークについて（中村事務局長）
正会員にお願いしたアンケートの結果は「A」案が1位、「B案」が2位だった。今後各大会でアンケートをとって各年代の意見を総合して決定したい。

6. その他

永井東一正会員（愛知）から質問があった

①アジア競技大会の目標は？目標未達の場合の選択肢は？

回答者～中村真理強化副本部長

「本日欠席しているが安西強化本部長が目標を『男子メダル獲得、女子金メダル獲得』と発表している。

男女とも同様の状況と考えるが女子の最大の目標は東京 2020 オリンピ

ックであり、アジア競技大会はその目標に向けての通過点と捉えている。昨年男女とも外国人ヘッドコーチを採用し、未だ道半ばではあるが強化は順調に進んでいる。」

- ②東京ホッケー協会が2つに分かれている。東京 2020 オリンピックに向けて力を結集するべきではないか？

回答者～中村事務局長

「任意団体と一般社団法人と2つの協会がある。もう一つ別の一般社団法人を立ち上げて一本化する方向でとりくんでいる最中。」

- ③日大アメフト事件が世間を騒がしているが、ホッケーにも裁判沙汰があると聞いている。協会役員が訴えられていると聞いているが協会運営に影響はないか？

回答者～内藤副会長

「何のことをおっしゃっているかは不明だが刑事裁判的なものは終わっているのご心配いただくことはないと考えている。ホッケー界の中での意思疎通を欠いたことによる民事裁判的なものはあるかもしれない。東京 2020 オリンピックに向けてホッケー界が心を一つにして取り組めるよう願っている。」

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後2時に閉会を宣した。